

日本災害復興学会誌 復興 通巻 第 33 号 (Vol. 13, No. 1)  
(Disaster Recovery and Revitalization Review, Vol. 13, No. 1)

編 集 : 日本災害復興学会学会誌編集委員会  
発 行 : 日本災害復興学会  
発行日 : 2024 年 9 月 11 日

## 【目次】

### 特集 ボランティア元年を振り返る—阪神・淡路大震災から能登半島地震へ

- 災害ボランティア 30 年能登半島地震  
—古くからの問いが甦る  
渥美公秀 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授) ..... 3
- 古くからの問いに答える  
—災害ボランティア 30 年を能登半島地震から見る  
頼政良太 (関西学院大学人間福祉学部 助教) ..... 8
- 災害ボランティアの主体形成  
—官民関係と制度化の狭間で  
菅磨志保 (関西大学社会安全学部 准教授) ..... 12
- NPO 研究から捉え直す災害ボランティア  
—官民関係と制度化をめぐる問題提起に答えて  
原田峻 (立教大学コミュニティ福祉学部 准教授) ..... 16
- ボランティア元年を振り返る 阪神・淡路大震災から能登半島地震へ  
—1・1 から 1・17 へ—  
村井雅清 (被災地 NGO 協働センター 顧問) ..... 20
- <ひとごと> から <われわれごと> へ  
—それぞれの 1.17 に  
宮本匠 (大阪大学大学院人間科学研究科 准教授) ..... 25

## 投稿論文

- フィールド学習で学ぶ雲仙普賢岳噴火災害からの復興  
—その意義と可能性  
北島寛之 (雲仙岳災害記念館 フロアマネージャー) ..... 33
- 令和 6 年能登半島地震における地域復興の現在地と展望  
—発災後 4 ヶ月の輪島市深見町における暮らしと家屋  
友淵貴之 (宮城大学事業構想学群 助教)  
中沢峻 (宮城大学事業構想学群 助教)  
宮崎義久 (宮城大学事業構想学群 准教授) ..... 39

編集後記・学会誌編集委員会委員名簿